就学援助制度についてのお知らせ

見附市教育委員会

見附市では、経済的にお困りのご家庭に、小・中学校でかかる費用の一部を援助する就学援助制度を設けています。就学援助を希望される方は、このお知らせをよくお読みになり申請してください。

なお、令和元年度末時点で認定されていた方も新たに今年度分の申請が必要ですのでご注意ください。

1. 援助を受けられるご家庭

世帯員全員の所得の合計が平成24年12月末日時点の生活保護基準額の1.3倍以下である世帯
(家族構成と基準額の例)

家族数	家族構成 (例)	世帯の合計所得額
2人	母 (35歳) 小学3年	約181万円以下
3人	父 (40歳) 母 (38歳) 小学3年	約243万円以下
4人	父 (42歳) 母 (40歳) 小学5年 祖母 (68歳)	約292万円以下
	父 (45歳) 母 (43歳) 中学2年 小学3年	約310万円以下
5人	父 (45歳) 母 (41歳) 中学3年 小学5年 祖父 (70歳)	約354万円以下
6人	父 (45歳) 母 (42歳) 中学2年 小学4年 保育園 (4歳) 祖母 (68歳)	約396万円以下

- ・この基準額は住居の状況が「持家」を想定しています。家族構成、年齢、家賃の有無などにより、各家庭によって異なります。**基準額は申請にあたっての目安**とお考えください。
- ・所得額とは、給与所得者の場合は給与所得控除後の金額、事業所得者の場合は必要経費を除いた金額をいいます。

2. 主な就学援助費の内容 (金額については予定額であり、改定されることがあります。)

援助項目	説明	年間援助額
新入学 学用品費等	入学の際に必要なランドセル、鞆等の購入費 [対象者] ①新入学学用品費の入学前支給を受けていない小・中学校1年生 (R2入学後支給) ②令和3年度小・中学校新1年生 (R3入学前支給)	①小学生 50,600円、中学生 57,400円 ②小学生 51,060円、中学生 60,000円
学用品費	ノート、筆記用具等の購入費	小学生 11,630円、中学生 22,730円
通学用品費	靴や雨具等の購入費 (1年生以外に支給)	小・中学生 2,270円
修学旅行費	交通費や宿泊費、見学科等の旅行費用	実費
学校給食費	右記の額を限度として実費支給。	小学生 53,000円以内、中学生 62,000円以内
P T A会費	右記の額を限度として実費支給。	小学生 3,450円以内、中学生 4,260円以内
生徒会費	右記の額を限度として実費支給。	小学生 4,650円以内、中学生 5,550円以内
医療費	う歯や中耳炎、慢性副鼻腔炎などの治療費	個人負担額の実費

※市外に住所がある方は、上記のうち、学校給食費と医療費のみが支給対象です。その他の援助費の支給を受けるには、住所のある市町村で就学援助の申請が必要となります。

※見附市に住所があり、見附市外の小中学校に就学している方は、上記のうち、学校給食費と医療費が支給対象外です。

3. 手続の方法

- (1) 「令和2年度就学援助申請書(兼承諾書 兼委任状)」に必要事項を記入の上、必要書類を添えて、お子さんが通われている学校または見附市教育委員会学校教育課(市役所4F)まで提出してください。また、記入にあたっては、記入例及び記入上の注意を参考にしてください。
- (2) 申請書は児童生徒1人につき1枚提出してください。
- (3) 申請者名義の振込先口座の通帳のコピー(口座名義カナ、口座番号、支店名が分かるページ)が必要になります。

4. 申請書の提出期限

申請は随時受付しますが、令和2年4月30日(木)以降の申請の場合は、援助費が減額となる場合があります。

5. 認定について

年度当初の申請の場合、認定・否認定の結果は、7月中旬頃郵送によりお知らせします。

年度途中の申請の場合、認定・否認定の結果は、申請の約1ヶ月後に郵送によりお知らせします。

6. 支給時期について

年3回(7月下旬、12月下旬、翌年4月上旬を予定)に分けて支給します。

新入学学用品費の入学前支給は、2月下旬頃を予定しています。

※認定の時期等により上記と異なる時期の支給となる場合があります。

7. 医療費の援助について

就学援助の認定を受けた方が、学校からの指示により特定の病気(う歯、中耳炎、慢性副鼻腔炎等)の治療を受ける場合、市が発行する「医療券」を医療機関に提出することで個人負担分の医療費について援助を受けることができます。

学校の健康診断等で対象となる病気が発見され、治療の勧告があった方は、認定前であっても仮発行の医療券を送付しますので、早期の受診にお役立てください。なお、判定の結果就学援助の認定を受けられなかった場合には、それまでにかかった医療費について個人負担が生じます。

8. その他

認定を受けた後、年度の途中で保護者の離婚や婚姻等により世帯状況が変更になった場合は、再度申請が必要となりますので、見附市教育委員会学校教育課までお問い合わせください。

また、就学援助の認定を受けた方は、就学援助とは別に市が行う学校給食費の補助を重複して受けることができませんのでご承知おきください。

このほか、見附市では就学援助制度とは別に、特別支援学級等へ就学する児童生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、「特別支援教育就学奨励費」制度を実施していますが、こちらも就学援助費と重複して受給することはできません。

9. お問い合わせは

見附市教育委員会学校教育課 電話 0258-62-1700 内線 431